

編集後記

本号をもって2年間務めさせていただきました編集幹事を卒業します。終わってみれば(まだ終わってないけど)あっという間の2年間。東日本大震災で幕を開け、はやぶさ2の激流にのまれつつ、なんとか滞りなく遊星人を発行することができました。この間、いろいろと新しい試みもありました。テープ起こし企画、綴じ込み企画、史上最厚号、…。編集幹事をしてわかったことは、メ切が守られないだとか原稿の指定形式が守られないだとか記入欄があるのに記入されないだとか、まあそんなことは発行されてきれいに刷り上が

った遊星人が手元に届くと吹っ飛ぶということです。投稿いただいた著者のみなさまには、細かい注文を聞いていただき感謝いたします。また、色々な企画を発案・実行していただいた編集委員のみなさま、我がままな要望に答えていただいた日本印刷さま・事務局さまはじめ、発行するにあたりお世話になりました全ての方に感謝です。編集幹事は交代しますが、はしもと編集長のもと、遊星人はますますエキサイティングな雑誌へと飛躍することと信じます。どうぞ今後とも遊星人をよろしく願いたします。